

# ぴゅあ-time

昭和60年10月24日創業

2年前の2019年12月に中国の湖北省武漢市において原因不明の肺炎患者が発生したとの報道があり、その後瞬く間に世界中へ感染が広がり日本においては2020年1月15日の1例目を皮切りに国内感染者は累計172万人（10月30日現在）となっております。現在、第5波が終息し、落ち着きを示し

当社は昭和60年10月24日岡本会長によりビルメンテナンス業を生業として創業してから36年目を迎え、ビルマネージメント課（旧ビルメンテナンス課）は社内でも最長の部署となりました。これも現場の第一線でご活躍頂いている従業員みなさまのおかげです。この場をお借りしてお礼申し上げます。

従業員の皆様、日々のご精勤、誠にありがとうございます。



ビルマネージメント課 課長 **神野寿典**

ビルマネージメント課 からのご挨拶

ておりますが、今後も新型コロナウイルスとの共存が課題となつて来ると考えられます。

当課の主力であります清掃業務についても「清掃+消毒・除菌」といった防疫業務が加わり、世間からも清掃への注目が高まるなか社会貢献度が更に増してきております。資機材についても除菌機能付きロボットなど、新型コロナウイルスとの共存を目的としたものがこの数年で多く世に出て来ており、注目されております。



（写真左）遠隔操作によるロボットでのトイレ清掃の公開実験の様子。操作をAIが学習することにより同じ条件下では自動モードでの動作をも可能にする

（写真中央）腕に内蔵した紫外線除菌装置によりドアノブ、手すりエレベーターのボタンなど不特定多数が触れる場所をロボットが除菌する事で、接触感染のリスクを減らす。



（写真右）紫外線を使用したエスカレーターの手すり除菌機器も開発されており、コロナ対策にも期待されている。

35期の抱負で長期方針として左記の方針を掲げました。

①【人材不足問題対策】  
2019年9月ミャンマーからの外国人技能実習生3名とWEB面談を実施、迎え入れ準備をしていた矢先に、新型コロナウイルスの影響を受け断念する形となりました。現在の感染者の減少傾向、入国制限緩和が進んでおりますので再度2022年度へ向け、準備を進めて参ります。



左右非対称のモダンなデザイン  
左肩にはロゴが入ります。



ビルマネの新制服を  
神野課長に着てもらいました

②【科学的な施工】  
新たに科学的な根拠に基づいた成果提出（Dシート）についてはビルメンテナンス係、尾形主任の主導で進めており、特掃班と試行錯誤しながら実用へ向け取り組んでおります。

ビルマネージメント課はビル・建物の建設情報を設計段階から獲得し、そこから入るソフト【警備・給食・人材派遣など】を当社の質の高い技術で受託することで、施工業者【メンテナンス】に留まらず、総合運営【マネージメント】を目指して参ります。そのためには各部門、現場スタッフ皆さんのご協力が欠かせません。人と人との繋がりを大切に、感謝の気持ちを持ち取り組んで参ります。どうぞよろしくお願ひします。

清掃業への感謝を表す言葉を刻んだマスクを、支援する企業から配布が行われています。



第一線で衛生環境の維持に尽力する清掃事業者の人々に感謝する「Thanks Your Cleaner Day」活動。ビルメン協会が後援となり業界全体への取組みが始まっています。



# ことばの蔵 KOTOBANO KURA

「ことばの蔵」は、人生を生きていく上での大切な考え方や教訓、働き方や職責について、そしてこころの持ち方などについての様々な良い言葉や言い回しなどを収集し、皆さんにご紹介し共有してゆく活動です。



今回の「ことばの蔵」を  
ご紹介頂いた方は・・・  
大分出張所 人材コーディネーター  
八坂 永羽

## 「勝ちに、不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし。」野村克也

私は小学生の時に野球部、中学生のときにソフトボール部に所属していました。野村監督が好きで、チームメイトがHR取ったときにはよく真似をしていました。この名言は私自身も試合に出ていて、身をもって感じたことがよくあります。「不思議の勝ち」は本当にありました。「普段負けているチームに勝てたから運が良かった」「ファインプレーができた」「監督のサインを無視して飛ばしてよかった」とかありました。ですが、「不思議の負け」はありませんでした。負けたときは「なんで？」と思わず、必ず思い当たる部分があります。「練習量が足りなかった」「体が不調だった」「判断が遅かった」などです。この言葉は私の中で未だに生きています。成功をしたときは、運が良かったからかもしれない。失敗をしたときは絶対に何かしらの原因があるのでそれを探します。思い当たることはひとつずつ潰し、負けを防いでいきます。

私は根っからの負けず嫌いなので、何かあればしっかり戦います。今後も仕事やプライベートで失敗をしたときや何かに負けたときに「不思議」は絶対はないので原因を探り、少しでも多く勝てるように生きていきたいです。

## キャリアフィット エムエス(株) 弘前 事業所開設協定調印式



キャリアフィット エムエス(株)は青森県、および弘前市の誘致を受け、新事業所「キャリアフィットエムエス弘前センター」を開設し、11月に基本協定調印式を行いました。調印式には村上社長、弘前市長、青森県からは労働部次長が参加しました。市の玄関口である JR 弘前駅前新たに開設されたこのコールセンターは、弘前圏域の人々の就業の場として、中心市街地の活性化に大いに寄与するものと期待されています。

東奥日報



陸奥新報



★ 弘前市

## セキュリティ施設課 田中主任お手柄！表彰

田中主任は8月にイオン苫小牧店に於いて未成年者強制猥褻罪の犯人逮捕に多大な貢献をしたとして、苫小牧警察署より金一封を授かりました。田中主任は2013年4月入社。イオン苫小牧店の制服保安警備隊長として相勤の加藤隊員、同店常駐警備のアルソック及び所轄の苫小牧警察署と連携しながら、過去にも多数の犯人検挙に貢献。警察から報奨を授かることも多数で、2017年にも連続窃盗犯の逮捕に多大な貢献をしたとして、北海道警備業協会から最優秀警備員として表彰を受けました。日頃から数百台に及ぶ監視カメラを駆使し、併せて地道な巡回警備と嗅覚で、店舗と地域の安全・安心のために警戒活動を続ける田中主任の今後更なる活躍を期待致します。

施設課 田中主任



## キャリアフィットグループはサフィルヴァ北海道を応援します。

キャリアフィットグループは、今期よりプロバレーボールチーム「サフィルヴァ北海道」とオフィシャルパートナー契約を締結しました。このスポンサー契約により、スポーツ文化を通じて経営理念である人間性の尊重と社会性の重視の実現と、当グループの認知度のさらなる向上を目標に、共に発展を目指してまいります。



ぴあ-time  
第234号/発行日 2021年11月  
発行人/村上 真也  
編集長/三浦 智也

総合人材情報サービス  
キャリアフィットグループ



■本 社 / 札幌  
北海道支店  
東北支店  
九州支店

人材サービス・アカデミー

アメニティサービス

施設給食受託サービス

総合警備サービス

キャリアフィットMS

キャリアフィットケアサービス